

笑顔たくさん！



「ふじみスポーツデー」

校長 竹内 明子

先日の5月21日(土)、「ふじみスポーツデー」を開催しました。時折やってきた雨雲と付き合いながら、多少寒さもありましたが、子供たちは笑顔でやり切ることができ、無事に終わった後はホッと胸をなで下ろしました。ご参観の保護者の皆様も、降ったり止んだりの難しい天候の中ご協力くださいましたこと、心より感謝申し上げます。

今回の「ふじみスポーツデー」ですてきだったことは、各部での互いの学年を、それぞれの子供たちが精一杯の笑顔で応援していたことです。また、競技中の子供の姿は感心するほど熱意がこもり、特にゴールを駆け抜ける時には、すばらしく生き生きとした表情でした。このような本校の子供たちをととても可愛く思いますし、大切に思います。この子供たちが日本や世界の未来を担うと想像すると、楽しい気持ちも湧いてきます。

子供たちの元気な声が校庭の空に響くことは幸せなことだと、今までのコロナに関する社会状況を通し、あらためて感じた一日でした。子供たちがスポーツデーでの頑張りを振り返り、自分の良さを見つけ、次のステップを見つけられるよう、教員一同努めて参ります。

ふじみがおか

杉並区立富士見丘小学校

Fujimigaoka
Elementary school

校長 竹内 明子



令和4年6月号



4月のことになりますが、嬉しいことがありました。

全校朝会で、校庭に咲く桜の種類や、近隣の都立高井戸公園・区立あかね橋公園に咲いている春の草花の紹介をしたところ(本校の校庭には、少なくとも6種類の桜が植えられています。ソメイヨシノ、枝垂れ桜、寒緋桜、鬱金《ウコン》桜、八重桜、サト桜・・・)、校庭で桜の花びらを一枚一枚拾って観察している子供たちがいました。また、「校長先生、近くの公園でツクシを見つけました!」とか、「きれいなお花が咲いていたのを校長先生に話そうよ。」と友達同士で相談して私のところまで来てくれた子供たちもいました。

全校朝会での話をしっかりと聞き、このように受け止めてくれる素直な子供たちなのだな、と気持ちがあたたかくなりました。



6月の生活目標

学校を清潔にしよう

生活指導委員会

生活指導主任 佐々木 廣継

心地のよい五月晴れの季節を過ぎれば、大地に潤いを与える梅雨の季節が始まります。この時期を、健康的に乗り越え、ふだんの生活に活かして過ごすための機会と捉えています。気温も湿度も高い「梅雨」の時には、汗拭きタオルやハンカチを常時携帯する習慣を身に付けるチャンスです。隅々まで掃除をして、流しやトイレをきれいに使うこともめあてとしていきます。外遊びができない時は、ゆっくりじっくりたっぷり読書をして心に栄養を与えること、また、室内で静かにできる休み時間の楽しい過ごし方をみんなで考えていくことなど、有意義な時間の使い方を一緒に考えていきたいと思えます。

子供たちが安全に過ごせるように、毎日校内を清掃してくださっている主事さん方のお心遣いにも感謝をして、みんなで清潔で安全な学校生活を過ごしていきます。